



第12回 ママ友会議

赤ちゃんの姿に癒された 子育て条件の改善急務

第12回ママ友会議を12月23日に開催し、2人のママ組合員さんが、赤ちゃんを連れて参加しました。

3月にプレママとして参加していた組合員が、赤ちゃんと一緒に参加したことに皆が大感激しました。また、月齢の近い赤ちゃん同士が畳の上で仲良く触れ合う姿に癒されました。

会議では、最初、全員で折り紙を使ってクリスマスリースやバラの花を作りました。平面↓立方体↓バラと紙が変化していくことに驚きいっぱいでした。

その後、来年度から、大阪市に給与・勤務労働条件の権限が府から市に移譲するにあたって、幼稚園教諭のママは「2年前に引き下げた賃金がまた下げられる」とびびり。現時点での状況を説明し、今後の課題につ

いても話し合いました。

「私たちは、復帰後どうなるの」「子育てしながら働けるのかよくわからない」と不安いっぱいママたち。子の看護休暇や介護休暇など教職員に対する勤務条件が後退させられようとしていることが解って、怒り心頭です。

彼女たちの復帰を応援するためにも、保育所入所の不安を無くし、大阪市の保育施策の改善や、権限移譲によって大阪市の女性教職員が大幅に増えることに合わせた勤務条件の改善が急務です。

子育てや人事相談では、先輩ママさんが経験を伝授。和気あいあい、楽しい時間を過ごしました。次回3月25日のママ友会議で、ぜひ会いましょうと約束をして閉会となりました。

大阪市教育振興基本計画

安倍「教育再生」の人づくり

教育振興基本計画(素案)が、11月28日に行われた第6回大阪府総合教育会議で修正の後、パブリックコメントを募集し、1月末の総合教育会議で決定、市会への提案が予定されています。

2つの「最重要目標」は大阪市民の貧困をつくり出している行政の責任、30人学級をかたくなに拒否するなど教育行政の貧困を棚上げにし、自尊心の低下

を子どもの責任としていいます。従って、方針は、基本的な道徳心・規範意識の醸成であり、社会のルールを理解し自律する力を育むとされています。国家戦略に沿った人材育成をめざす安倍「教育再生」を強行するものです。

市長直属の総合教育会議と「分権型教育行政」の名による公募区長による学校教育介入をさらに進めるものです。(重点的に取り組むべき施策)とその批判は別項を参照)

大阪市教育振興基本計画(素案)重点的施策

- ①全ての基礎となる幼児教育の普及と質の向上
- ②安全で安心できる学校、教育環境の実現
- ③道徳心・社会性の育成
- ④国際社会において生き抜く力の育成
- ⑤子ども一人一人の状況に応じた学力向上への取組
- ⑥健康や体力を保持増進する力の育成
- ⑦地域に開かれた学校づくりと生涯学習の支援
- ⑧施策を実現するための仕組みの推進

〈問題点、批判〉

- ①幼児期における規範意識、知・徳・体のバランス
- ②「学校安心ルール」管理と排除、厳罰主義
- ③幼児期、小・中通した道徳心・社会性の育成
- ④英語イノベーション事業、公設民営学校の設置
- ⑤小学校学力経年調査、中学校統一テスト、競争教育
- ⑥食育にほど遠い中学校給食、栄養教諭未配置
- ⑦公募区長による学校教育介入がこの間の経過
- ⑧「教員が逃げる」制度の更なる改悪、学校統廃合

市労組連

賃金カット直ちに中止を 病休当初3日無給を有給に

市労組連は12月20日、2016年の賃金確定要求に関する第3回団体交渉を行いました。

市側は給与改定について、11月7日に提案した、人事委員

引き上げ、期末勤勉手当は本年度12月期から引き上げるとしました。賃金カットの中止については「市側の態度が確定しておらず」来年早々に提案できるような状況の立場を説明しました。また、

通勤手当の新しいルールへの変更にもなる経過措置や自転車通勤の手当の改正などを提案しました。

しかし、市労組連が要求している、前市長時代に行われた他都市にない賃金・労働条件の改悪の改

善要求については、「困難」との回答に終始し、強い批判意見が交渉参加者から出されました。

この間の市会の議論では、賃金カットや人事委員会の5%削減の作業などが問題ありとして取り上げられ、自民党議員からも「ブラック自治体」との発言がされる状況になっています。今後、年明け早々

から賃金カットの中止を求める交渉の再開とともに、通勤手当の改正、病休休暇の当初3日間の無給撤回など、条例改正を伴わない課題についてはその後も交渉を行うことを確認し、とりくみを強化します。賃金カットの中止を求める宣伝

・交渉の強化など、市労組連闘争への組合員の積極的な参加を呼びかけます。

たんぽぽ

だより

1月

たくさんの方々があつた2学期がやっと終わりましたね。冬休みはゆっくりできましたか?3学期を考えると頭がいっぱいになりますが、頑張るためにリフレッシュが大切!

24日から26日まで沖繩で行われた「全教 未来をひらくプロジェクト」(ゆいまゐる)に青年が参加しました。沖繩に行く人はもちろん、行かない人も一緒に学ぼうということ、8月末から数

回集まり沖繩について学んできました。ゆいまゐるの報告会は2月3日19時から行います。2月18日(土)には、青年フェスタがあります。たくさんさんのレポート発表や講座があります。夜景のきれいな温泉もあります。大阪府下から集まる



地下鉄 民営化反対

防災・転落防止 市民の命を守る市政に

市民集会
2月7日

大阪市営地下鉄民営化基本条例案が12月13日、大阪府議会

編・新設を求めています。

市民の足(交通権)を守れとの地域での運動を反映して、大阪府議会が13日、「ホームドアの設置と」内方線付

き点状ブロックの整備促進を求める意見書(衆参議長、内閣総理・総務・国土交通大臣あて)が採択されました。今求められていることは、市営地下鉄

地下鉄民営化反対、市民の命を守る市政への転換を求める市民集会が2・3月市会前の2月7日に予定されています。積極的な参加を呼びかけます。

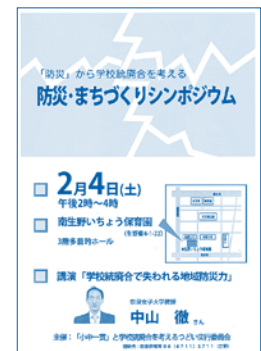
生野区

防災 学校統廃合 まちづくりシンポジウム

生野区の「小中一貫」と学校統廃合を考えるついで実行委員会が主催する、「防災」から学校

統廃合を考える 防災・まちづくりシンポジウム」が2月4日行われます。

組み合わせるの取り組みで統廃合計画はストップしています。今回、「避難所の機能を持つ小学校、地域の



中山 徹 氏による講演が行われます。中山 徹 氏は、地域住民代表の発言を予定しています。